

声 明 書

我が国にとってエネルギーは国民生活や経済活動を支える基盤であり、低廉なエネルギーの安定的な供給なくして、快適な生活や経済の持続的発展を維持することはできません。

当会は、三重県民のみなさまがエネルギーや環境問題について、エネルギー資源のほとんどを海外からの輸入に頼り、島国である我が国の現状を踏まえて、冷静な視点で、かつ、自らの問題として捉え、考え、行動していただくことを訴えております。

そのうえで、我が国の持続的発展や私たちの安心・快適・豊かな生活の維持に向け、「環境との調和を図ったエネルギーの確保」などにより低炭素社会を実現することの重要性を講演会やシンポジウム、見学会などの啓発活動を通じて訴えてきております。

あわせて、三重県民のみなさまとのコミュニケーションを大切にし、自由に議論するサロン、フォーラム等を実施するなど、エネルギーや環境問題への理解を深めるよう活動を展開しております。

しかしながら、エネルギーや環境問題を取り巻く我が国の現状は、原子力発電の停止に伴う火力発電の稼働の増加などにより、エネルギー資源に乏しい我が国のエネルギー自給率は、依然低い水準にあるとともに、地球温暖化の主要因である温室効果ガスの排出量の削減についても、大きな改善には至っておりません。

そこで、これらの課題を解決していくためには、国の第5次エネルギー基本計画の基本方針である、安全性を前提として、「安定的に」「経済的に」「環境に優しく」の3つの視点を踏まえ、多様なエネルギーをその特性を活かして組み合わせる「最適なエネルギーミックス」を早期に実現することが重要であると考えております。

当会は、その実現に向けて、低炭素で重要なベースロード電源と位置付けている原子力発電の活用、低炭素エネルギーである再生可能エネルギーの主力電源化、高レベル放射性廃棄物の最終処分などの課題について、会員のみなさま方とともに講演会や見学会およびメディアなどを通して情報発信していく活動を一層推進してまいります。

また、経済産業省 中部経済産業局長、三重県知事、三重県議会議長ならびに県内市町の首長と議長、経済界を始めとする関係諸団体との連携を図るとともに、次の事項について、要望してまいります。

要 望 事 項

三重県、三重県議会

- 1 エネルギーや環境問題への理解に資する情報発信と諸施策の推進
- 2 省エネルギー推進や節電の促進に向けた県民的活動の展開と環境整備
- 3 次世代層に対するエネルギーや環境教育の積極的な推進
- 4 低炭素社会の実現や地球温暖化問題の解決に向けた諸施策の積極的な推進

経済産業省 中部経済産業局

- 1 我が国の持続的発展につながるエネルギー施策への理解活動の推進
- 2 安全性、安定供給、経済性、環境適合性を確保したエネルギーミックスの実現に向けた諸施策の確実な実施
- 3 低炭素社会の実現や地球温暖化問題の解決に向けた諸施策の積極的な推進

以上、声明いたします。

令和2年6月

21世紀のエネルギーを考える会・みえ